**2017年　日本･中国 数学教育国際会議　ご案内**

　主催：日・中数学教育国際会議組織委員会

後援：（一般社団法人）数学教育学会（申請中）

立命館ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ･ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ研究機構（申請中）

38 年間に及ぶ交流実績をもつ日･中両国の算数･数学教育研究会が10月29日～30日の2 日間，立命館大学を会場に開催されます。本国際会議の源流は，1979 年，横地清教授が馬忠林教授（東北師範大学，故人），鍾善基教授（北京師範大学，故人）と協力し開拓された日・中数学教育研究交流に遡ります。これほどの長きに亘る相互交流を継続している研究は他に類がありません。両国の研究交流は，“お互いに台所を見せ合う”ことを精神に展開され，発展してきたといえます。

この間，広大な国土と13 億人以上の人口を有する中国は目覚ましい経済発展を遂げています。しかしながら，反面，経済格差も歴然とし大きな社会問題となっています。教育界にあっては現在，“量から質への転換”がすすめられていますが，あれほど懸命に勉学に打ち込んでいた大学生も，今や，学習意欲に乏しい学生も散見されるようになったとの声も耳にします。

一方，わが国の経済は超低空飛行を続けており，東北地方太平洋沖地震，原発事故，熊本地震による甚大な被害は一層，社会を混沌とした状況に追い込んでいます。教育界にあっては，学力低下に歯止めをかけんと懸命の取組がなされていますが，効果は未だ漠としています。こうした状況の下，私ども組織委員会は，両国に於ける算数･数学教育の研究・実践について膝を交えて交流しあい，互いに良き点を取り入れ，自国の教育発展に生かそうと国際会議を企画しました。

皆様におかれましては，ぜひ本国際会議にご出席いただき，自国の教育発展に生かしていただきたいと念じております。また，研究発表も受け付けておりますので，併せて，どうぞよろしくお願い致します。

　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　2017年5月12日

日・中数学教育国際会議組織委員会

実行委員長　柳本　哲（京都教育大学）

**会　場**

立命館大学　朱雀キャンパス　（〒604-8520　京都市中京区西ノ京朱雀町１）



「二条駅」から徒歩2分

■JR・地下鉄「京都駅」から

・JR嵯峨野線「二条駅」（約10分）下車

・地下鉄烏丸線「烏丸御池駅」（約5分）で、

地下鉄東西線に乗り換え「二条駅」（約4分）下車

■京阪「三条駅」・地下鉄「三条京阪駅」から

・地下鉄東西線「二条駅」（約8分）下車

「大宮駅」から徒歩10分

■阪急「梅田駅」から

・阪急「大宮駅」（約40分）下車

**日・中数学教育国際会議組織委員会**

横地　清（名誉顧問，北京師範大学客員教授），松宮哲夫（名誉顧問，元大阪教育大学）

鈴木正彦（顧問，大阪教育大学名誉教授），柳本　哲（実行委員長，京都教育大学）

黒田恭史（副実行委員長，京都教育大学），渡邉伸樹（編集委員長，関西学院大学）

竹歳賢一（事務局長，大阪大谷大学），二澤善紀（佛教大学），岡本尚子（立命館大学）

下野宗紀（岐阜県教育委員会），坂井武司（京都女子大学）

**プログラム**

|  |  |
| --- | --- |
| 10月29日(日) | 10月30日(月) |
| 9:00－　　　　受付  9:20－12:00　開会式・全体講演Ⅰ  13:00－15:30　研究発表  15:40－17:00　全体講演Ⅱ | 9:30－12:00  日中研究交流会  （中国研究者，実行委員他）  閉会 |

**全体講演者**

・曹一鳴　（北京師範大学教授，中国）

・代欽　　（内蒙古師範大学教授，中国）

・朱文芳　（北京師範大学教授，中国）

・王光明　（天津師範大学教授，中国）

・黒田恭史（京都教育大学教授，日本）

・渡邉伸樹（関西学院大学教授，日本）

**発表使用言語**

　日本語，中国語，英語（日本語，中国語の場合は，逐次通訳が入ります）

**発表・参加申し込み日程**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **〆切日** | **発表を希望し参加される方** | **発表を希望せず参加される方** |
| ７／　７（金） | 発表申込書（別添Ⅰ） |  |
| ７／２１（金） | 発表採択通知 |  |
| ９／　８（金） | 参加申込書（別添Ⅱ） | 参加申込書（別添Ⅱ） |
| ９／　８（金） | 発表原稿の提出（別添Ⅲ,ⅣorⅣ） |  |
| ９／２２（金） | 参加費振込み | 参加費振込み |

**発表・参加申し込み方法**

**１．発表を希望し参加される場合（査読有）**

・発表申込書（別添Ⅰ）に，必要事項と日本語アブストラクトを記入していただき，7月7日（金）までに，申込先にＥメールでお送り下さい。

・日本語アブストラクトをもとに，発表の可否を組織委員会で決定し，7月21日（金）までに通知致します。採択された発表については，別添Ⅲ(日本語)，別添Ⅳ(中国語)もしくは別添Ⅴ(英語)の様式で作成していただき，9月8日（金）までに，申込先にＥメールでお送り下さい。なお，原稿レイアウト確認のため，Microsoft WordファイルとPDFファイルの双方をご提出下さい。これらは国際会議Proceedingsに掲載されます。

・参加申込書（別添Ⅱ）に，必要事項を記入いただき，9月8日（金）までに，申込先にＥメールでお送り下さい。続いて，参加費（一般：10,000円，学生：5,000円　※第二著者以降も参加の可否に関わらず同額をお支払いいただきます）を，9月22日（金）までに，お振り込みください。

・発表は，日本語，中国語，英語のいずれかで行っていただきます。発表時間は，質疑応答を含めて15分間を予定しております。日本語，中国語の場合は，逐次通訳が入りますので，8分以内の精選した発表内容をご準備いただきますようお願いいたします。

・併せて，発表用パワーポイントには，日本語もしくは英語とともに，中国語の要約を併記いただきますようお願いします。

**２．参加希望のみの場合**

・参加申込書（別添Ⅱ）に，必要事項を記入いただき，9月8日（金）までに，申込先にＥメールでお送り下さい。続いて，参加費（一般5,000円，学生1,500円）を，9月22日（金）までに，お振り込みください。当日受付も行いますが，国際会議の運営を円滑にする観点から，できるだけ期日までの手続きをお願いいたします。

**【注意】**

・一度，参加費を振り込まれました際は，払い戻しができませんので，ご注意下さい。

・別添Ⅰ～Ⅴのフォームがご入用の場合，申込先にその旨ご連絡下さい。

**申込先・お問い合わせ先**

宛先：渡邉 伸樹（関西学院大学）　E-mail：nobuki@kwansei.ac.jp

**参加費・振込先**

**振込先**

銀行名：三菱東京UFJ銀行

支店名：西陣支店　普通口座

口座番号：3779599

名義名：ｺｸｻｲｶｲｷﾞ ｶｲｹｲ ｸﾛﾀﾞ

|  |  |
| --- | --- |
| 発表者（一般） | 10,000円 |
| 発表者（学生） | 5,000円 |
| 参加のみ（一般） | 5,000円 |
| 参加のみ（学生） | 1,500円 |

発表申込書（別添Ⅰ）

宛先　 ： 渡邉 伸樹（関西学院大学）

E-mail ： nobuki@kwansei.ac.jp

①発表希望者

・発表テーマ「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 」

・氏名１（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

・勤務先１（ 　　　　　　　　　　　　　　　　　 ）

・Eメール１（ ）

・氏名２（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

・勤務先２（ 　　　　　　　　　　　　　　　　　 ）

・Eメール２（　　　　　　　　　　　　　　　　　 ）

＊学生の場合，勤務先のところに「○○大学　大学院生」などとお書きください。

（すべての連名発表者について，氏名，勤務先，メールアドレスをお書きください）

＊発表者が多い場合は，項目を追加してください。

②注意事項

・採択された場合は，第一著者のみではなく，連名著者全てが，参加費（一般：10,000円，学生：5,000円，参加の可否に関わらずお支払いいただきます）となりますのでご注意ください。

・また期日までに著者（第二著者以降含む）からの会費が振り込まれていない場合は，発表を取り消すことがあります。

・別添Ⅱの参加申込書は，第一著者だけではなく，全ての連名著者も１部ずつ作成し，お申込みください。

②アブストラクト（日本語：600～800文字）

参加申込書（別添Ⅱ）

宛先　 ： 渡邉 伸樹（関西学院大学）

E-mail ： nobuki@kwansei.ac.jp

①参加者

・氏名（和文）（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

・氏名（英文）（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

・勤務先　　　（ 　　　　　　　　　　　　　　　　　 ）

・Eメール　　（ ）

＊学生の場合，勤務先のところに「○○大学　大学院生」などとお書きください。

②発表（〇をしてください）： 行う　 　行わない

③会費（該当する箇所に〇をしてください）：10,000円　　5,000円　　1,500円

④備考

　参加費の領収書の，宛名，但し書きについて特別なお申し出がある場合は，その旨，ご記入ください。

通常の場合は，宛名「所属　名前」，但し書き「2017年日本･中国数学教育国際会議参加費代（資料代含む）」とさせていただきます。

**タイトル (MS明朝, 14pt 太字)**

International Conference on Mathematics Education

Between Japan and China, 2017

日本語発表原稿書式（別添Ⅲ）

**第一著者（MS明朝，12pt，太字）**

所属，国（MS明朝，11pt）　E-mail（Century，11pt）

**第二著者（MS明朝，12pt，太字）**

所属，国（MS明朝，11pt）　E-mail（Century，11pt）

**概要（MS明朝，10.5pt，太字）：**概要の記述。フォーマットは下記の通り。

－フォント：MS明朝, 10.5pt －文字数：250～300文字程度

**キーワード：**　2～4単語

**Abstract (Times New Roman, 10.5pt Bold)**: Abstract text goes here. Please use the following formatting:

-Font: Times New Roman, 10.5pt -Margins: Justified -Number of words: 100-150 words

**Keywords**: 2 to 4 words

**１．はじめに（MS明朝, 12pt，太字）**

ここから書き始める（MS明朝，10.5pt）。なお，半角英数字は，Century，10.5ptとする。図の注釈は図の下に，表の注釈は表の上に，下記のように記す。



表１. テストスコアー



図１．テストスコアーの図

参考・引用文献については，該当する文章に[1]と記し，それらのリストは，論文の最後に付ける。

**２．第二タイトル**

第二タイトルに関する文章を書き始める。

**引用・参考文献**

[1] Author, A.B., Coauthor, C. (2004) Title of the reference. Journal 1, 1-15.

|  |  |
| --- | --- |
| -用紙サイズ: A4 サイズ  -上下余白: 3cm，-左右余白: 3cm  -1ページ文字数: 40字×40行 | -総ページ数: 4ページ  -ファイル形式: Microsoft (\*.docx)  PDF (.pdf) |

**标题 (MS明朝, 14pt 粗体)**

汉语发表原稿（別附Ⅳ）

International Conference on Mathematics Education

Between Japan and China, 2017

**第一著作者（MS明朝，12pt，粗体）**

所属大学，国籍（MS明朝，11pt）　E-mail（Century，11pt）

**第二著作者（MS明朝，12pt，粗体）**

所属大学，国籍（MS明朝，11pt）　E-mail（Century，11pt）

**概要（MS明朝，10.5pt，粗体）：**记述概要。形式如下。

－字体：MS明朝, 10.5pt －字数：250～300字左右

**重点词语：**　2～4词

**Abstract (Times New Roman, 10.5pt Bold)**: Abstract text goes here. Please use the following formatting:

-Font: Times New Roman, 10.5pt -Margins: Justified -Number of words: 100-150 words

**Keywords**: 2 to 4 words

**１．前述（MS明朝, 12pt，粗体）**

从这里开始记入（MS明朝，10.5pt）。另外，要求半角英数为，Century，10.5pt。图的注释写在图下，表的注释写在表上，请按照如下形式写入。

例**：**

表１. 考试成绩



图１．考试成绩图示

关于参考或者引用文献，请在引用的文章（段落）处标注[1]，然后将引用名单，添附在论文的最后。

**２．第二标题**

请开始记述第二标题相关的文章内容。

**引用・参考文献**

[1] Author, A.B., Coauthor, C. (2004) Title of the reference. Journal 1, 1-15.

|  |  |
| --- | --- |
| -纸张型号: A4  -上下空白: 3cm，-左右空白: 3cm  -每页文字数: 40字×40行 | -总页数: 4页  -文件形式: Microsoft (\*.docx)  PDF (.pdf) |

**Title of Paper (Arial, 14pt Bold)**

International Conference on Mathematics Education

Between Japan and China, 2017

英語発表原稿書式（別添Ⅴ）

**First Author (Arial, 12pt Bold)**

Affiliation, COUNTRY (Arial, 11pt) E-mail (Arial, 11pt)

**Second Author (Arial, 12pt Bold)**

Affiliation, COUNTRY (Arial, 11pt) E-mail (Arial, 11pt)

**Abstract (Times New Roman, 10.5pt Bold)**: Abstract text goes here. Please use the following formatting:

-Font: Times New Roman, 10.5pt -Margins: Justified -Number of words: 100-150 words

**Keywords**: 2 to 4 words

**1. First Section Title (Times New Roman, 12pt Bold)**

First section text goes here. Please use the following formatting:

-Font: Times New Roman, 10.5pt

-Margins: Justified

Figures and tables are permitted, but must fit in the allowed space. Pictures should be handled as figures. *Figures* and *Tables* should be numbered serially throughout the paper. The titles for *Figures* should be indicated below the column and titles for *Tables* should be indicated above. The titles for *Figures* and *Tables* should be in Times New Roman, 10.5pt *Italic*.

Refer to citations in text with a number in brackets [1] and list them at the end of the main body.



*Table 1. Test Score*



*Figure 1. Graph of Test Score*

**2. Second Section Title**

Second section text goes here.

**Acknowledgements**

We would like to thank ……

**Reference**

[1] Author, A.B., Coauthor, C. (2004) Title of the reference. Journal 1, 1-15.

|  |  |
| --- | --- |
| -Paper Size: A4 size (21.0cm by 29.7cm)  -Top and bottom margins: 3cm  -Right and left margins: 3cm | -Number of Pages: 4 Pages  -File Format: Microsoft (\*.docx)  PDF (.pdf) |